

平成27年12月16日

(一社) 京都府建設業協会
会 員 各 位

京都府建設交通部指導検査課
京 都 府 建 設 技 術 協 会

第621回建設技術講習会（災害復旧）開催について

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび一般社団法人全日本建設技術協会、京都府、京都市共催の第621回建設技術講習会（災害復旧）が下記のとおり京都市で開催されることとなりました。

つきましては、本講習の趣旨をご理解のうえ、貴協会員の研修の場として活用され、多数ご参加いただきますようご配慮のほどよろしくお願いいたします。

記

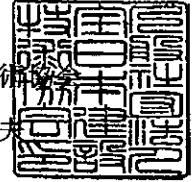
- 1 日 時 平成28年1月27日（水）～28日（木） 講義
平成28年1月29日（金） 現場研修
- 2 会 場 呉竹文化センター（京都市伏見区京町南7-35-1）
- 3 テーマ 災害復旧
～災害復旧の制度、災害復旧工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～
- 4 聴講料 聴講（27日・28日）18,400円（非会員）
現場研修（29日） 7,800円（昼食代含む）

※ 本研修（29日の現場研修を除く）は、（一社）全国土木施工管理技士会連合会が実施する継続学習制度（CPDS）の認定講習に登録しており、その取得可能単位は11ユニットです。

受講証明を希望される方は、受付時に本人確認に必要な身分証明書の提示及び証明書の送付先の住所をお知らせください。（証明書は後日郵送します。）

全建発第27～209号
平成27年11月12日

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 松田芳夫



第621回建設技術講習会（災害復旧）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万2千名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上を図り、建設関係施策の円滑な推進及び良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした公益法人であります。

さて、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い安全な国土づくり、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、これからの社会インフラの維持管理・更新など、多くの課題に取り組みながらこれらの要請に応えていく必要があり、技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められています。

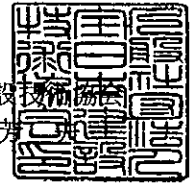
本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第621回建設技術講習会では、公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術について、災害査定申請のポイント、留意事項について（河川、港湾、海岸、都市施設）、改良復旧事業の計画手法について、危機管理に備えた体制の強化など災害対策に係る施策の最新情報について学び、最新の情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 松田 芳



第621回建設技術講習会（災害復旧）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成28年1月27日(水)～29日(金)、京都市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、災害査定申請のポイント、留意事項(※河川、港湾、海岸、都市施設)、改良復旧事業の計画手法、危機管理に備えた体制の強化など、災害対策に係る施策の最新情報について学ぶことを目的としています。

なお、本講習会は京都府・京都市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

一般（非会員）		会員	
一般（非会員）（下記以外の者）	18,400円	正会員、特別会員、賛助会員（下記以外の者）	13,400円
京都府内の国・府・政令市に勤務	13,400円	30歳未満〔全国〕	2,000円
京都府内の市町村に勤務	2,000円	地元〔京都府内の国・府・政令市に勤務、特別会員〕	2,000円
地元学生	0円	京都府内の市町村に勤務	0円

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません
※30歳未満〔全国〕及び地元〔京都府内の国・府・政令市に勤務、特別会員〕は
割引価格のため、取り消しはできません
※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,800円〔うち昼食代1,200円〕

※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。

開催当日に会場でのお支払い等は受け付けできません。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F

TEL：03-3585-4546 FAX：03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「621」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成28年1月8日(金)必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

① 平成28年1月15日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
② 平成28年1月22日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。

※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

第621回建設技術講習会(災害復旧)日程

～災害復旧の制度、災害復旧時の工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～

- ・公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術について
- ・災害査定申請のポイント、留意事項について ※河川、港湾、海岸、都市施設
- ・改良復旧事業の計画手法について
- ・危機管理に備えた体制の強化など、災害対策に係る施策の最新情報について

会場 …… 京都市呉竹文化センター(ホール)
〒612-8085 京都市伏見区京町南7-35-1 ☎075-603-2463(代)

(1日目)		平成28年1月27日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	京都府知事	山田 啓二	
13:00		京都市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	門川 大作 高沢 清史	
13:00 }	平成27年発生災害の概要及び災害復旧事業採択について	国土交通省水管理・国土保全局防災課	田部 成幸	
15:10		総括災害査定官		
15:20 }	【特別講演】 水害事例から見えるハード・ソフト対策の課題	京都大学防災研究所	中川 一	
16:00		付属流域災害研究センター 教授		
16:10 }	【地域事業の紹介①】 天ヶ瀬ダム再開発事業について	国土交通省近畿地方整備局	山口 達也	
16:40		琵琶湖河川事務所 事務局長		
16:40 }	【地域事業の紹介②】 八幡城陽線 上津屋橋(流れ橋)復旧事業について	京都府山城北土木事務所	星野 欽也	
17:10		道路計画室長		
17:10 }	【地域事業の紹介③】 梅小路公園の再整備事業について	京都市建設局みどり政策推進室	松田 浩一	
17:40		担当係長		
(2日目)		1月28日(木)		(敬称略)
9:40 }	港湾関係災害復旧事業の要点について ～港湾関係災害復旧事業申請にあたっての留意点～	国土交通省港湾局海岸・防災課	阿部 二郎	
10:40		総括災害査定官		
10:50 }	都市災害復旧事業制度の概要について	国土交通省都市局都市安全課	成吉 弘	
11:50		課長補佐		
13:00 }	危機管理に備えた体制の充実強化について ～国土交通省の自然災害への対応～	国土交通省水管理・国土保全局防災課	吉岡 大藏	
14:00		災害対策調整官		
14:10 }	土砂災害対策について	国土交通省水管理・国土保全局砂防部	杉本 宏之	
15:10		砂防計画課地震・火山砂防室 課長補佐		
15:20 }	公共土木施設に係わる災害復旧事業と 改良復旧事業について	国土交通省水管理・国土保全局防災課	斎藤 博之	
16:20		防災調整官		
16:20 }	閉会のあいさつ	京都府建設技術協会会長 (京都府建設交通部道路管理課長)	久保 伊佐男	
(3日目)		1月29日(金) 【現場研修】		

京都御所(中立売西駐車場) (8:45) 出発

- 八幡城陽線 上津屋橋(流れ橋)復旧事業(下車説明) → 天ヶ瀬ダム再開発事業(下車説明)
- 昼食(宇治市内) → 梅小路公園の再整備事業(下車説明) 【H26年度全建賞】
- JR京都駅(15:30)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。